

公益社団法人 筑紫野市シルバー人材センター

令和2年度 事業報告

(事業概要)

令和2年度は、全世界で感染拡大している新型コロナウイルスの流行により、政府は緊急事態宣言を発し、地方自治体、事業者、国民の一丸となった感染防止に向けた取り組みを進め、一時的には感染症の拡大を抑え込むことができたものの、未だ収束までは至っておらず、経済活動や日常生活が大きく制限され極めて厳しい状況となりました。

また、シルバー人材センター事業においても新型コロナウイルス感染拡大の影響は避けられず、定期契約の休止や終了、センター事業の活動自粛で事業実績及び会員活動においても厳しい状況が続いており、また、定時総会や研修・講習会など規模を縮小しての開催や中止など新型コロナウイルスの流行はシルバー人材センターにとっても大きな影響を及ぼしました。

このような状況の中、シルバー事業の基盤強化を図るために市広報紙や新聞の折り込みチラシ等を利用し会員拡大に努め、就業機会の拡大を図るため公共施設、事業所、小中学校等168施設にチラシの訪問配布を行い本年度も高齢者の受け皿としての充実に努め、行政をはじめ事業所や地域住民のご理解、ご協力を頂きながら各事業の推進及び受注契約目標達成に向けて取り組んでまいりました。

令和元年度に策定いたしました中期経営計画は2年目が終わり、会員の増強・拡大、就業機会の拡大等の計画をしておりましたが、新型コロナウイルスの影響で思ふような活動が出来ず、また、女性部会の活動も全て中止となりました。

令和2年度実績の概要といたしましては、会員数は516人(前年度比37人減)、就業実人員は481人(退会者除く)、就業率は93.2%となりました。

そして、受託事業の就業延人員は45,965人日、契約金額は191,444千円、独自事業の就業延人員は517人日、契約金額は1,127千円となり、合計では就業延人員は46,482人日、契約金額は192,571千円(前年度比51,894千円減)となりました。減収の大きな要因といたしましては、新型コロナウイルスの影響での事業の中止等もありますが、県連合会の指導により請負契約に適さない事業を整理した事によるものです。

一方、安全・適正就業につきましては、令和元年度の事故発生件数14件に対し、令和2年度の事故発生件数は7件と7件の減少となりました。事故件数としては一昨年から減少傾向にありますが、まだ安心出来る件数とは言えません。また、一昨年から多発している就業忘れは令和元年度16件から令和2年度は3件と13件減少し、就業に対する責任感が出てきたと思います。

今後は、中期経営計画を策定し3年目となります。2年間の様々な取り組みを総括し、公益社団法人としての法令遵守と健全な財政運営を念頭に、地域住民や市を始めとする関係機関の信頼を得ながら魅力あるシルバー人材センターの運営を目指して参ります。

一 雇用によらない臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の確保・提供事業、社会参加のための支援

就業開拓提供等事業

1 受託事業

会員への就業提供と就業開拓にあらゆる機会を捉え、高齢者のニーズに合った地域に密着した就業の機会を掘り起こし、個々の能力や希望に応じられるよう電話連絡や地域回覧等を通し会員募集を行い就業提供に努めました。

① 令和2年度事業実績

就業実人員	就業延人員	就業率	契約金額
481 人	45,965 人日	93.2 %	191,444 千円

② 主な就業分野

- ・ 一般作業群 ・ ・ 公園等の除草・清掃・草刈り、個人宅の除草・清掃、空き地等の草刈り、不法投棄物回収、チラシ配布、公共・民間施設内清掃、屋内外作業、不要品の搬出、空き家管理
- ・ 管理群 ・ ・ ・ ・ 駐輪場管理、公共・民間施設管理、倉庫管理
- ・ 折衝外交群 ・ ・ 石焼きいも販売
- ・ サービス群 ・ ・ 育児支援サービス、家事援助サービス、高齢者福祉サービス、親孝行支援サービス
- ・ 技能群 ・ ・ ・ ・ 剪定、障子張り替え、網戸張り替え、衣料等リフォーム刃物研ぎ、まな板削り
- ・ 技術群 ・ ・ ・ ・ パソコン講師
- ・ 事務群 ・ ・ ・ ・ 毛筆宛名・毛筆賞状書き

2 独自事業

高年齢者の知識・経験・能力を生かし、地域社会へ多種多様なサービスを提供するため独自の創意と工夫により次の事業を実施した。

令和2年度独自事業実績

就業実人員	就業延人員	契約金額
50 人	517 人日	1,127 千円

ア 刃物研ぎ事業

就業人員	就業延人員	契約金額
4 人	24 人日	185 千円

イ 手づくりリフォーム作製販売

就業人員	就業延人員	契約金額
20 人	352 人日	132 千円

ウ 高齢者対象のパソコン教室

就業人員	就業延人員	契約金額
5 人	42 人日	135 千円

エ しめ縄販売

就業人員	就業延人員	契約金額
2 人	23 人日	82 千円

オ カミーリヤ売店事業

就業人員	就業延人員	契約金額
7 人	14 人日	105 千円

カ まな板削り

就業人員	就業延人員	契約金額
1 人	8 人日	47 千円

キ 植木鉢作成・販売

就業人員	就業延人員	契約金額
2 人	2 人日	1 千円

ク 石焼きいも販売

就業実人員	就業延人員	契約金額
9 人	52 人日	440 千円

二 雇用による臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の確保・提供事業

1 職業紹介事業

地域社会における就業ニーズと高齢者が求める就業形態の多様化に応えるため、請負・委任契約にそぐわない作業を有料職業紹介事業として実施した。

令和2年度職業紹介事業実績

就業実人員	就業延人員	契約金額
2 人	29 人日	116 千円

ア J A全農ミートフーズ株式会社 店舗への商品配送

就業人員	就業延人員	契約金額
2 人	29 人日	116 千円

※ 決算報告には、手数料6,168円のみ記載になっております。

2 労働者派遣事業

地域社会における就業ニーズと高齢者が求める就業形態の多様化に応えるため、請負・委任契約にそぐわない作業を派遣事業として実施した。

令和2年度労働者派遣事業実績

就業実人員	就業延人員	契約金額
24 人	1,304 人日	5,256 千円

ア 株式会社J Aアグリサポート筑紫 育苗作業

就業実人員	就業延人員	契約金額
2 人	32 人日	215 千円

イ 株式会社小柳 ラックの洗浄

就業実人員	就業延人員	契約金額
4 人	103 人日	442 千円

ウ 株式会社小柳 バターロール製造

就業実人員	就業延人員	契約金額
7 人	986 人日	3,303 千円

エ みい農業協同組合 荷受け補助

就業実人員	就業延人員	契約金額
7 人	42 人日	298 千円

オ 西日本高速道路エンジニアリング九州 コンクリート中塩分量測定

就業実人員	就業延人員	契約金額
3 人	111 人日	879 千円

カ エバーライフ武蔵野管理組合 共同浴場（温泉）の清掃業務

就業実人員	就業延人員	契約金額
1 人	30 人日	119 千円

※ 決算報告には、手数料353,750円のみ記載になっております。

三 高年齢者の就業機会の確保や社会参加活動を発展・拡充するための普及啓発、情報提供、研修・講習、相談・助言等

1 普及啓発事業

(1) 広報活動

- ・ シルバー事業への理解を市民や事業所等に広く周知及び会員拡大のため、広報紙「天拝山」を全世帯に配布（10月）。ホームページ及び筑紫野市発行の広報「ちくしの」を活用した情報提供と新聞での折り込みチラシ配布をおこないシルバー事業の啓発に努めた。
- ・ 普及啓発月間の取り組みとして、理事長はじめ役職員で副市長へシルバー事業への協力要請を行った。（10月）
- ・ 市が行う就学前の子どもたちの予防接種や健康診断等の開催時に、子育て支援事業就業会員による託児室「シルバーほほえみ」の利用チラシを配布した。

(2) 社会参加活動

地域班組織体制で各地区において、それぞれの実情に合わせたボランティア活動を実施した。

- ・ 団地内の美化作業
- ・ 児童通学路の美化作業

- ・ 小学校の校内周辺の除草、軽易な剪定作業
- (3) 地域交流活動
- ・ 会員、市民対象に、パソコン教室、子育て講習会、家事援助講習会を開催した。
- (4) 会員拡大・女性会員拡大
- ・ 市広報紙「ちくしの」に毎月1回入会説明会の日程を掲載した。
 - ・ シルバー人材センターホームページで会員募集を行った。
 - ・ 新聞に折込チラシ(3回)を入れ会員募集を行った。
 - ・ 市広報紙と同時にチラシ(1回)を入れ会員募集を行った。
 - ・ センター広報紙「天拝山」を全世帯(約42,000世帯)に配布し会員募集を行った。
 - ・ 市民対象の教室等毎に会員募集を行った。

2 安全・適正就業推進事業

(1) 安全・適正就業対策

① 講習会・研修会等

- ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加者を安全対策員配置就業現場に限定し、安全・適正就業講習会を実施した。61名の会員が参加し必要な知識を習得した。
- ・ 自動車の安全運転を実践するため、独立行政法人自動車事故対策機構から機器を借り、センター車両を運転する会員を対象に自動車運転「適性診断」実施した。19名の会員が診断を受け、自身の運転特性を理解した。

② 安全対策

- ・ 「安全は全てに優先する。」の理念のもと、安全・適正就業委員による就業現場巡回パトロール(12回)を実施。
- ・ 事故発生件数は7件と前年度と比べ7件減少し、一昨年と比べると27件減少、会員の安全に対する意識が浸透してきたと言える。
- ・ 安全作業チェック表により確認をし、安全就業を心掛けるように意識の高揚を図った。
- ・ 事故及び就業規則違反を起こした会員を、処分基準に沿って安全・適正就業委員会で処分を決定し、処分を行った。
- ・ 事故等は、毎月の地域班回覧で会員に周知を図り、また県連合会発行の「ふくおか」等も回覧し、安全意識の高揚に努めた。
- ・ 安全意識の高揚につなげるため、安全標語を募集し11月の安全・適正就業講習会において最優秀者の表彰を行い、標語については事務所内の掲示板などに掲げ会員、職員の安全就業に対する意識啓発に活用した。
- ・ 新入会員説明会では、「安全・適正就業のチェックポイント」の教本を配布し、安全就業の徹底と啓発に努めた。

- ・ 全会員の健康管理状況を会員更新時の調査票で確認し、新会員に対しては登録時に健康診査を受診するよう呼びかけを行った。
- ・ 就業前の準備運動実施の周知を行った。
- ・ 熱中症予防のチラシを地域回覧し、熱中症予防啓発に努めた。
- ・ 令和2年11月に開催された、県連合会主催の安全就業促進大会に於いて、安全就業優良センター表彰を受賞しました。

(2) 適正就業の徹底

- ・ 新規の作業依頼については、作業現場を確認及び内容を精査し、請負・委任での契約を検討、そぐわないものについては派遣または有料職業紹介に切り換え適正就業の徹底に努めた。
- ・ 長期就業については、同一現場最長3年を上限としたローテーション就業を実施し、ワークシェアリング(仕事の分かち合い)の徹底を図り、適正就業に努めるとともに、未就業者対策として新会員や未就業会員を優先的に就業させる機会の提供を行った。

3 相談事業

(1) 就業相談の実施

地域班の回覧板で就業募集等の情報提供を行い、就業相談を週数月の第2金曜日に実施。

随時、来訪者や電話等で就業相談を実施した。なお令和2年度は66人の就業相談があった。

(2) 入会説明会の開催

入会を希望する高齢者を対象に、毎月1回第2水曜日に入会説明会を開催。令和2年度においては、説明会に125人の参加があり40名の入会となり、入会率は32.0%であった。

4 研修・講習事業

就業に必要な基礎的な知識や技能を身につけ、会員のスキルアップを図るため講習会及び研修会を実施した。

- (1) 草刈作業を行うための刈払機取扱の講習会を2回開催し7名の会員が参加した。
- (2) 網戸張り替えを行うための技能講習会を開催し4名の会員が参加した。
- (3) 独立行政法人自動車事故対策機構から機器を借り、日頃作業でセンター車両を運転している会員を対象に自動車運転「適正診断」を実施し19名の会員が参加した。

職群別契約金額

区 分	件 数	契約金額(円)	比率(%)	主な就業分野
技 術 群	1	135,000	0.07%	広報車運転
技 能 群	8 1 1	23,440,023	12.17%	剪定 障子・網戸貼替え
事務整理群	4 0	673,165	0.35%	毛筆筆耕 パソコン等作業
管 理 群	2 5	72,907,355	37.86%	駐輪場管理 施設管理等
折衝外交群	3	767,314	0.40%	売店事業 石焼きいも販売
一般作業群	7 7 4	85,583,977	44.44%	公園等の除草清掃 空地の草刈り 屋内外作業 他
サービス群	5 0 7	9,064,314	4.71%	子育て・福祉・家事援助サービス
計	2, 1 6 1	192,571,148	100.0%	

公共・民間及び独自事業別契約件数及び契約金額

区 分	件 数	契約金額(円)	就業延人員(人日)
公共事業	1 5 0	112,652,765	2 7, 9 0 7
民間事業	2, 0 0 3	78,790,747	1 8, 0 5 8
独自事業	8	1,127,636	5 1 7
計	2, 1 6 1	192,571,148	4 6, 4 8 2

会員の状況 (令和3年3月31日現在)

(1) 会員数及び平均年齢

性 別	会 員 数	平均年齢	最高年齢
男	4 0 2	7 4. 7	8 9
女	1 1 4	7 3. 3	8 8
計	5 1 6	7 4. 4	

(2) 会員の年齢別構成

性 別	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	計
男	7	55	155	132	53	402
女	5	20	47	32	10	114
計	12	75	202	164	63	516
割 合	2. 3 %	14. 5 %	39. 2 %	31. 8 %	12. 2 %	100 %

(3) 会員の入退会状況

	入会者数			退会者数			月末会員数		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
令和元年度末							427	126	553
令和2年4月1日	6	5	11	-	-	-	433	131	564
令和2年 4月	5	0	5	0	3	3	438	128	566
5月	4	1	5	9	1	10	433	128	561
6月	2	0	2	3	2	5	432	126	558
7月	0	2	2	1	0	1	431	128	559
8月	4	0	4	1	3	4	434	125	559
9月	5	3	8	3	0	3	436	128	564
10月	2	2	4	6	0	6	432	130	562
11月	0	3	3	3	0	3	429	133	562
12月	2	1	3	1	2	3	430	132	562
令和3年 1月	2	2	4	2	5	7	430	129	559
2月	0	0	0	4	1	5	426	128	554
3月	0	0	0	24	14	38	402	114	516
合 計	32	19	51	57	31	88	Δ 25	Δ 12	Δ 37

(4) 退会理由

理 由	人 数	%	理 由	人 数	%
病 気	20	22.7	家庭の事情（介護等）	13	14.8
その他で就職	9	10.2	希望する仕事なし	5	5.7
加 齢	18	20.5	就業する機会なし	3	3.4
転 居	2	2.3	センター運営に不満	0	0.0
死 亡	7	7.9	その他	11	12.5
			合 計	88人	100%

令和2年度 主な行事

1. 定時総会・理事会等

会議名	開催日	内容
定時総会	6月12日	出席者462名（内委任状442名）
第1回 理事会	4月24日	令和2年度定時総会等について
第2回 理事会	9月24日	事業普及啓発促進月間行事計画等について
第3回 〃	12月25日	令和2年度収支予算補正等について
第4回 〃	3月25日	令和3年度事業計画（案）等について
定期監査	4月22日	令和元年度定期監査
中間監査	11月12日	令和2年度中間監査（4月～9月分）
第1回 安全・適正就業委員会	6月1日	安全・適正就業対策基本計画等について
第2回 〃	6月29日	安全・適正就業強化月間の取組等について
第3回 〃	7月1日	会員の処分審議について
第4回 〃	8月6日	安全・適正就業強化月間結果報告について
第5回 〃	9月11日	安全・適正就業講習会等について
第6回 〃	10月14日	事故発生状況等について
第7回 〃	11月26日	会員の処分審議等について
第8回 〃	12月21日	会員の処分状況等について
第9回 〃	2月25日	事故発生状況等について
第10回 〃	3月25日	令和2年度事故報告等について
第1回 地区長・職群班長会議	5月資料配布	地区長・職群班長の役割等について
第2回 〃	9月24日	事業普及啓発促進月間等について

2. 安全・適正就業講習会等

研修・講習等名	内容
安全・適正就業講習会 (当センター主催)	<p>11月25日 於：生涯学習センター</p> <p>「3つの取り組み」について</p> <p>講師：一般社団法人日本自動車連盟 福岡支部 業務課 交通環境係 佐々木 泰斗 氏</p> <p>「ロコモティブシンドロームの予防」について</p> <p>講師：筑紫保健福祉環境事務所 健康増進課 健康増進係 技術主査 大熊 かおる 氏</p> <p>参加者：61名</p>

安全就業促進大会 (連合会主催)	11月4日 於：福岡市立東市民センター なみきホール 福岡県シルバー人材センター連合会主催 安全・適正就業委員 参加者： 4名
---------------------	-----------------------------------------------------------------------

3. 研修会・講習会等（当センター主催）

研修・講習等名	内 容
草刈講習会	6月15日 於：カミーリヤ 「刈払機の取扱いについて」 講師：伊藤 孝之 会員 参加者： 2名
	10月19日 於：カミーリヤ 「刈払機の取扱いについて」 講師：伊藤 孝之 会員 参加者： 5名
網戸張り替え講習会	7月13日 於：センター作業室 「網戸の張り替え方について」 講師：木崎 沖介 会員 参加者： 4名
しめ縄作り講習会	11月17日 於：当センター作業室 「しめ縄の作り方について」 講師：萩尾 修一郎 会員 参加者： 5名
家事援助講習会	11月27日 於：当センター研修室 「窓拭きについて」 講師：戸上 寶、日添 勝 会員 参加者： 4名
自動車運転 「適性診断」	2月1日～5日 於：センター会議室 「機器による運転上の長所、短所の把握」 2月1日 受講者 3名 2日 受講者 4名 3日 受講者 4名 4日 受講者 4名 5日 受講者 4名 受講者合計：19名 受講結果指導：独立行政法人自動車事故対策機構 福岡主幹支所

4. 子育て・福祉・家事援助サービス事業講習会等

研修・講習等名	内 容
子育て支援 新会員研修会	<p>1回目 7月 9日、13日 参加者 4名</p> <p>2回目 12月15日、16日 参加者 8名</p> <p>於：当センター研修室 (2日間必須)</p> <p>子育て支援者としての心構え、必要性、集団託児での心構え、 「シルバーほほえみ」での受入マニュアル、1日の流れ、事務 手続きの仕方等</p> <p>講師：福岡県シルバー人材センター連合会 高澤 恵 氏 職員コーディネーター 中村 真由美 職員</p>